

介護を学ぶ、介護で働く。未来の自信につながる第一歩。

介護職員 初任者養成科 受講生を募集します。(実践コース)

**受講料
無料**

受講者募集期間	令和7年2月27日(木)～令和7年4月1日(火)【必着】
定員	15名 ※受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は、訓練の実施を中止する場合があります
選考	選考日時：令和7年4月4日(金)午前9時00分～ 〈選考会場〉訓練実施施設と同じ 〈選考方法〉筆記試験および面接 〈持ち物〉鉛筆・消しゴム等の筆記用具 選考結果通知日：令和7年4月10日(木)
受講申込書の提出先	訓練実施施設にご提出ください。
申込手続き	最寄りのハローワーク職業訓練担当窓口にご相談ください。 なお、ハローワーク大分は、OASISひろば21職業相談窓口が担当窓口になります。 (大分市高砂町2-50オアシスひろば21B1F / TEL:097-534-8680)
訓練期間	令和7年4月24日(木)～令和7年7月23日(水) (3ヶ月・訓練日数53日) ※就職先のイメージ作りに職場見学を予定しております
訓練時間	午前9時00分～午後3時50分(月～金) ※実習時間は、異なる場合があります。
訓練実施機関	公益財団法人人材育成振興財団
訓練実施施設	ヒューマンケアスクール大分 〒870-0026 大分市金池町2-14-23 谷口ビル (国道10号線沿い) TEL:097-529-7277 FAX:097-529-7276 ※JR「大分駅」から徒歩8分、大分バス「金池」バス停下車すぐ ※訓練実施施設には駐車場がありませんので、公共交通機関等をご利用ください
訓練目標	訪問介護及び施設介護で必要となる基本的な知識及び技能を習得し、訪問介護員・施設介護員の仕事に従事する。
施設見学会	募集期間中は随時、施設見学を実施しています(要事前予約)。お電話にてお問い合わせください。



？ 介護職員初任者研修とは

介護の仕事に就くために必要な基礎知識を習得する、介護の入門資格。修了後は訪問介護や老人ホームなど、幅広いフィールドでの活躍が期待されます。将来のキャリアアップを目指して、まず取得したい資格です。

公益財団法人 人材育成振興財団

ヒューマンケアスクール大分

〒870-0026 大分市金池町 2-14-23 谷口ビル（担当：赤嶺・雪松）

TEL 097-529-7277 FAX 097-529-7276

(受付時間：土日祝日を除く午前9時～午後5時)

<http://www.humancare-school.jp>

〈新型コロナウィルス感染症防止対策として〉マスク着用の周知徹底、手洗い・うがいの実施、入口等に消毒液の設置、こまめな換気、座席間のスペースの確保等、安心して訓練を受けられる環境整備に取り組んでいます。

受講資格	<p>次のいずれにも該当する者であること。</p> <p>(1) 公共職業安定所に求職申し込みを行っている者であること。</p> <p>(2) 労働の意思及び能力を有している者であって、職業訓練その他の支援措置を行う必要があるものと公共職業安定所長が認めた者であること。</p> <p>(3) 過去1年以内に求職者支援訓練又は公共職業訓練の受講をしていない者であること。</p> <p>なお、過去2年以内に求職者支援訓練（基礎コース、実践コース）、若しくは公共職業訓練を受講したことがある場合は、求職者支援訓練の基礎コースについては受講できません。</p> <p>(4) 雇用保険被保険者でない者であること。</p>
修了後に取得できる資格	介護職員初任者研修 修了（公益財団法人 人材育成振興財団）
自己負担額	受講料は 無料 ですが、教科書代及び健康診断料が必要です。なお、企業実習を6日間、職場見学を2日間予定しており、それぞれ施設への交通費が別途発生します（内訳：教科書代4,180円（税込）、健康診断料6,800円（税込・概算）、企業実習先および職場見学先への交通費実費）
受講給付金	一定の要件を満たす方に「職業訓練受講給付金」を支給される制度があります。 詳しくは、支給を行う最寄りの公共職業安定所にお問い合わせください。

■訓練内容

学科	科 目	科 目 内 容	時間
	安全衛生	安全衛生の必要性、施設実習での安全衛生について	3H
	就職支援	履歴書作成・面接練習	18H
	職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や現場の理解	6H
	尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護	9H
	介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、安全確保とリスクマネジメント 介護職の安全（安全衛生講習含む）	6H
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害者自立支援制度およびその他制度	12H
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	6H
	老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化と日常、高齢者と健康	6H
	認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活、家族への支援	6H
	障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面・生活障害・心理・行動の特徴 かかわり支援などの基礎知識、家族の心理	6H
	介護に関する基礎的理解	介護の基本的な考え方、介護に関するこころとからだのしくみの基礎的理解	6H
	生活支援技術（知識）	生活と家事、ADLとIADL、整容、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠、終末期介護	18H
	人権問題に関する理解	人権啓発に関する基礎知識	3H
	振り返り（知識）	就業への備え、振り返り、介護記録のデジタル化に関するリテラシー	3H
	修了評価	筆記試験（介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験）	3H
実技	こころとからだのしくみと生活支援技術（生活支援技術）	生活と家事、快適な居住環境整備と介護、こころとからだのしくみと自立に向けた介護（整容、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠、終末期介護）	84H
	こころとからだのしくみと生活支援技術（生活支援技術演習）	介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習	33H
	健康生活支援講習	健康増進と高齢者に起こりやすい事故予防・手当・自立に向けた技術の習得	12H
	事前演習	企業実習に向けた介護模擬演習 ※身だしなみ、言葉づかい応対の礼節を含む基本的態度の醸成	12H
	事後演習	企業実習を踏まえた介護模擬演習 ※実習経験を基に自己の介護姿勢を顧みることによる介護技術の改善	12H
その他	企業実習	ホームヘルプ・在宅・施設サービス	36H
	職場見学	通所介護サービスを提供する介護施設を見学（2事業所にて各3時間ずつ実施予定）	6H
総訓練時間 306 時間（学科 111 時間・実技 153 時間・企業実習 36 時間・職場見学 6 時間）			